

◆おわりに

本部会では、相談支援の質の向上に資するため、サービス等利用計画を地域で評価するための視点の抽出、しくみを検討してきました。

今回作成した「大阪府サービス等利用計画サポートツール」を通じて、相談支援の充実のためにどのような計画を作成すべきか、どういった点に留意すべきかについて理解を深めていただき、実際に確認ポイントや記載例等を活用しながら相談支援専門員自身が業務を振り返り、また地域でサービス等利用計画の内容を吟味することにより、利用者本人が自立した地域生活を送るためにサービス等利用計画の質がさらに向上していくことが望まれます。

なお、サポートツールにおける記載例・適切度等については、参考例として選定したものです。作成する計画の記載内容は、個々の利用者本人の意向や資源の状況により異なってきますので、予めご理解のうえ、現場での相談支援業務の一助としていただければ幸いです。

また、紹介しました市町村の取り組みについてもご参照いただき、地域での個別事情も勘案しながら、市町村のみならず自立支援協議会等で多様な取り組みが実施されることを期待します。

障がいのある方が住み慣れた地域で安心して暮らせること、ご本人が希望する生活を実現するためには、相談支援に関わるすべての関係者の協力が欠かせません。引き続き、ご尽力いただきますことを切にお願いいたします。

最後に、この報告書の作成にあたり、ご協力いただいた関係者や相談支援事業者の皆様に深く感謝申し上げます。

※相談支援においては、社会資源や行政施策等の情報の収集や活用も求められます。本報告書とともに、国、府、市町村のホームページや『福祉のてびき』（大阪府発行）等を有効にご活用ください。

○平成28年度版『福祉の手引き』ホームページ

<http://www.pref.osaka.lg.jp/keikakusuishin/kankou/tebiki.html>

○大阪府相談支援ガイドライン

<http://www.pref.osaka.lg.jp/chiikiseikatsu/shogai-chiki/soudanshienguideline.html>

○大阪府相談支援ハンドブック

<http://www.pref.osaka.lg.jp/chiikiseikatsu/shogai-chiki/soudanshienhandbook.html>

○日本相談支援専門員協会『サービス等利用計画評価サポートブック』

<http://nsk09.org/pg57.html>

◆大阪府障がい者自立支援協議会ケアマネジメント推進部会 委員名簿

(敬称略・五十音順)

氏 名	職 名	備 考
大谷 悟	大阪体育大学 健康福祉学部健康福祉学科 教授	部会長
姜 博久	特定非営利活動法人障害者自立生活センター スクラム 代表理事	
桐山 和幸	堺市 健康福祉局 障害福祉部 障害施策推進課 主幹兼相談支援係長	
竹之内 綾記	岸和田市 保健福祉部 障害者支援課 相談担当	
辻 和也	社会福祉法人わらしべ会 事務長	
羽室 剛	社会福祉法人ふれあい共生会 地域活動支援センターもくれん管理者	

事務局 大阪府福祉部障がい福祉室地域生活支援課
大阪府障がい者自立相談支援センター

※本報告書とサポートツール（Excel）のデータ及びサポートツールの活用例については、下記のホームページからダウンロードできます。

<http://www.pref.osaka.lg.jp/chiikiseikatsu/shogai-chiki/supporttool.html>